

災 害 救 護 速 報

平成 26 年 8 月 24 日（日）15:00 現在
事業局 救護・福祉部 救護課
(Tel. 03-3437-7084)

8 月 19 日からの大雨による広島県の被害に対する 日本赤十字社の対応について（5）

平成 26 年 8 月 19 日からの大雨等により発生した被害に対する日本赤十字社の対応は、
以下のとおりです。

1 被害の状況（消防庁調べ：8 月 24 日 15:00 現在）

| 都道府県名 | 人的被害（人） | | | | 住家被害（棟） | | | | |
|-------|---------|----------|-----|-----|---------|----|----------|----------|----------|
| | 死者 | 行方 不明 | 重傷者 | 軽症者 | 全壊 | 半壊 | 一部 損壊 | 床上 浸水 | 床下 浸水 |
| 広島県 | 50 | 38 | 7 | 36 | 19 | 36 | 47 | 68 | 174 |
| 合 計 | 50 | 38 | 7 | 36 | 19 | 36 | 47 | 68 | 174 |

2 避難の状況等（消防庁調べ：8 月 24 日 15:00 現在）

（1）避難指示

| 都道府県名 | 市区町村名 | 対象世帯数 | 対象人数 | 指示日時 | 解除日時 |
|-------|-------------|-------|-------|---------------------|------|
| 広島県 | 広島市 安佐南区 | 467 | 1,153 | 8 月 20 日 7 : 58 | |
| | 広島市 安佐北区 | 1,408 | 3,474 | 8 月 21 日 21 : 15 | |
| | 合計 | 1,875 | 4,627 | | |

（2）避難勧告

| 都道府県名 | 市区町村名 | 対象世帯数 | 対象人数 | 勧告日時 | 解除日時 |
|-------|-------------|--------|--------|--------------------|------|
| 広島県 | 広島市 安佐北区 | 16,061 | 36,337 | 8 月 20 日 4 : 15 | |
| | | 25,717 | 61,801 | 8 月 20 日 5 : 25 | |

| | | | | | |
|--|-------------|--------|---------|---------------|----------------|
| | | 3,253 | 7,742 | 8月20日 8:20 | |
| | 広島市 安佐南区 | 17,557 | 42,299 | 8月20日 4:30 | |
| | | 6,225 | 15,929 | 8月20日 8:00 | |
| | 安芸高田市 | 1 | 3 | 8月20日 7:08 | 8月20日 11:40 |
| | 合計 | 68,814 | 164,111 | | |

3 災害救助法の適用（内閣府：8月20日現在）

現在以下の地域において、継続した救助活動が必要とされるため、災害救助法が適用されています。

（1）広島県

広島市（平成26年8月20日適用）

4 各支部の対応状況

8月24日13時00分現在で、日本赤十字社各都道府県支部・施設における被害は確認されていません。

（1）広島県支部

8月20日

- 06:05 広島赤十字・原爆病院の救護班1班（日赤DMAT）が待機。
- 07:30 同病院に災害対策本部設置
- 08:00 広島県支部災害対策本部設置
- 09:07 広島赤十字・原爆病院より救護班第1班（日赤DMAT）及び支部職員2名を安佐北区へ派遣。
- 09:46 同班が安佐北区消防署へ到着。
- 10:57 広島赤十字・原爆病院にて負傷者6名を受け入れる。
- 11:17 同病院救護班の第2班が出動準備完了、待機。
- 13:25 広島県支部救援車にて、支部職員1名と防災ボランティア2名が医薬品、無線機、飲料水、食糧を搬送。
- 17:36 広島赤十字・原爆病院より救護班第2班を派遣。
- 18:25 救護班第2班が安佐南消防署へ到着。

- 18 : 39 安佐南区役所へ毛布 520 枚、緊急セット 240 個搬送。
- 18 : 39 三入小学校に毛布 30 枚、緊急セット 13 個
- 18 : 44 同病院の救護班第 1 班が広島県支部へ帰着。
- 18 : 50 三入東小学校に毛布 40 枚、緊急セット 15 個配布。
- 18 : 55 可部小学校に毛布 120 枚、緊急セット 60 個配布。
- 18 : 55 支部職員 1 名と防災ボランティア 1 名が現地災害対策本部へ出発。
- 19 : 08 大林小学校へ緊急セット 14 個を配布。
- 19 : 20 上記職員 1 名と防災ボランティア 1 名が現地災害対策本部へ到着。
- 20 : 08 支部職員 1 名と防災ボランティア 3 名が安佐南区役所へ毛布 400 枚、緊急セット 120 個を搬送。

8 月 21 日

- 7 : 08 救護班第 2 班が長束小学校へ到着し、巡回診療を開始。
- 7 : 17 同班が長束小学校を出発し、可部小学校へ向かう。
- 8 : 23 同班が可部小学校へ到着し、診療を開始。
- 9 : 07 同班が可部小学校を出発し、現地災害対策本部へ向かう。
- 9 : 40 同班及び支部職員 2 名が現地災害対策本部に到着し、統括 DMAT と今後の対応について打ち合わせを行う。
- 10 : 45 同班及び支部職員 2 名が広島県支部へ帰着。
- 14 : 20 広島市と協議の結果、8 月 22 日～24 日に日赤救護班が巡回診療をすることが決定。
- 15 : 00 広島赤十字・原爆病院が昨日受け入れた本災害の負傷者にこころのケア活動を行う。

8 月 22 日

- 7 : 45 救護班第 3 班が大林小学校へ向けて出発。
- 9 : 11 同班が大林小学校に到着し、巡回診療を開始。
- 10 : 07 同班が大林小学校の巡回診療（診療 8 名）を終了し、三入小学校に向かう。
- 11 : 20 同班が三入小学校の巡回診療（診療 3 名）を終了し、三入東小学校に向かう。
- 11 : 25 同班が三入東小学校に到着し、巡回診療を開始。
- 12 : 30 広島県支部災害対策本部において、救護班の常駐拠点を可部小学校とすることを決定。

- 12 : 55 同班が三入東小学校の巡回診療（診療 20 名）を終了し、可部小学校へ向かう。
- 13 : 50 同班が可部小学校に到着し、巡回診療を開始する。
広島県支部職員 2 名が、救護班常駐拠点の資機材を積み込み、支部を出発。
- 14 : 20 広島県支部から第 5 ブロック各支部へ救護班派遣等の支援を依頼。
- 15 : 05 同班は、可部小学校の巡回診療（診療 9 名）を終了し、常駐拠点の設営を開始。
- 15 : 17 同班は、可部小学校の常駐拠点設営を終了し、支部に向けて出発。

8 月 23 日

- 8 : 45 庄原赤十字病院救護班が可部小学校に到着し、巡回診療を開始する。
- 10 : 21 同班が可部小学校の診療終了し、大林小学校へ移動。
- 12 : 00 同班が大林小学校の診療終了し、三入東小学校・三入小学校へ移動。
- 15 : 00 同班が三入東小学校・三入小学校の診療終了し、可部小学校に到着。
- 14 : 50 広島市保健医療課長から夜間巡回診療の打診。広島県支部了解。
- 16 : 50 広島赤十字・原爆病院救護班が可部小学校に到着し、庄原赤十字病院救護班との引継ぎ。
- 18 : 00 同班が可部小学校の診療を開始。終了後、大林・三入東・三入の各小学校を巡回予定。

8 月 24 日

- 10 : 00 三原赤十字病院救護班が大林小学校に到着し、診療を開始する。
- 10 : 20 新潟県支部日赤防災ボランティア 3 名到着。
- 10 : 30 三原赤十字病院救護班が三入東小学校に到着し、診療を開始する。
- 10 : 45 三原赤十字病院救護班が三入小学校に到着し、診療を開始する。

5 救援物資搬送数

| 搬送先 | 救援物資搬送数 | |
|--------|---------|-------|
| | 毛布 | 緊急セット |
| 安佐南区役所 | 920 | 360 |
| 三入小学校 | 30 | 13 |
| 三入東小学校 | 40 | 15 |

| | | |
|-------|--------|-----|
| 可部小学校 | 120 | 60 |
| 大林小学校 | | 14 |
| 計 | 1, 110 | 462 |